

由利本荘市立小友小学校創立150周年及び閉校記念事業実施計画書
(10.10PTA役員会了承済 10.28市教育委員会へ提出済 11.2学校運営協議会へ報告済)

1 趣 旨

小友小学校は、今年度150周年を迎えるとともに、来年度は閉校を迎える。この閉校の年に、本校に奉職した先輩教職員および本校のために尽力をいただいた多数の皆様方のご労苦に感謝し、小友小学校の歴史と数々の思い出を、地域住民ならびに本校卒業生の記憶に永く留めるとともに、子どもたちが小友小学校の長い歴史と輝かしい伝統に思いを寄せ、新しい時代を拓き、限りなく成長していくことを願って、一連の記念事業を推進する。

2. 主催・主管

主催：小友小学校PTA 主管：小友小学校

3. 事業の計画～実行委員会及び部門委員会等の中で修正を加えながら実施

- (1) 運動会等の学校行事に「150周年閉校記念」という冠を付ける。
- (2) 閉校記念テーマ（キャッチフレーズ）を作成し、玄関と体育館に横断幕を掲げる。
 - ・3月中に決定して発注。来年度初日から掲げる。
- (3) 閉校記念式典及び閉校記念アトラクション（石中ソーラン&太鼓）を実施する。

式典は令和7年11月1日（土）の学習発表会当日に小友地区文化祭と合同で行う。

※公民館と相談済。以下は予定。

- ・小友公民館会場～作品展示（1日中）、柔道大会（午後から）
- ・小友小学校会場～式典及び学習発表会（午前）
 - 保育園及び一般のステージ発表（お昼から）
 - 出店及び飲食スペース、子ども縁日コーナー（お昼から）
 - 地域の方へ学校開放（お昼から）

- (4) 子ども主体の閉校記念行事（楽しいもの）や音楽隊等を招待した演奏会等を行う。
 - ・来年度、教職員や子どもたちと話し合っで行う。内容や期日は未定。
 - ※例：本荘東小校歌作曲者：猪股義周（よしちか）さん…石沢出身のミュージシャン
- (5) 150周年閉校記念品を配付する。
 - ・クリアファイルの予定
- (6) 150周年閉校記念誌を作成する。
 - ・30ページほどの薄いものとする。
- (7) 校門を利用して記念碑（記念プレート）を作る。
 - ・閉校の記録を刻んだ石板を校門に設置 ※別紙参照

※クリアファイルに記念誌を入れたものを
式典当日に、児童と来賓に配付する。

4. 主な財源

○由利本荘市からの助成金 ○PTA活動運営基金



- ① 校門の大きさがちょうど良く、形や色もおしゃれであることから、左側のみを生かすことで低予算で作ることができる。
- ② 道路沿いであるため、多くの人の目につくことができる。
- ③ 右側の校門は、閉校後に使用する施設名をかけられるよう、残す。
- ④ イメージは下記の通り。



ありがとう小友小学校

小友小学校閉校記念碑

沿革

- 明治七年三月十九日 本校創立、万願寺小杉清太郎氏宅を学校とする
 昭和八年二月十八日 小友尋常高等小学校となる
 昭和十六年四月一日 小友村立小友国民学校となる
 昭和二十二年四月一日 小友村立小友小学校となる
 昭和二十九年三月三十一日 本荘市立小友小学校となる
 令和三年四月一日 石沢小学校と統合する
 令和八年三月三十一日 閉校。
 令和八年四月一日 小友小学校、子吉小学校、尾崎小学校が統合し本荘東小学校となる

校歌

- 一 大空はるか 鳥海の けだかき姿 仰ぎつつ
 日々に新たな 希望にもえて
 まことの道を あゆもうよ
- 二 古き文にも 乙友と かぐわしきその名 つたえきて
 いま父母の ねがいを胸に
 さかゆく郷土 きずこうよ
- 三 龍馬をくだる 川風に 心とからだ きたえつつ
 四季とりどりの 花さきそろう
 学びのそのを つくろうよ

※校門を利用した閉校した他校の例（旧大仙市立北神小学校）

- ・校門右側を利用
- ・石版は「沿革（あゆみ）」のみ



5. その他

- ①子ども、教職員、保護者、地域の方に負担なく、思い出に残る事業。
- ②地域の方が学校に入れる機会（学校開放）を設定。
 - ・まずは入学式において、地域の方も後方に参加できるように。
 - ・現6年2組教室を、来年度は写真やアルバムを自由に見ることができる部屋「思い出の部屋」に。
- ③来年度の教職員と保護者の皆さんには、各世帯二千円のご寄付（※横断幕および児童記念行事費へあてる）をお願いするとともに、式典部や記念誌部等の各部に入ってもらって、計画にご協力いただく。

案：総務部 →式典部
文化広報部 →記念誌部
保健体育部 →運動事業部（記念運動会5/17の予定）
校外生活指導部→文化事業部（記念文化祭11/1に決定）

※予算書参照

以上、来年度4月の総会において説明し、ご承認をいただきたいと思います。

小友小学校創立150周年・閉校記念事業 予算書(案)

R7. 2. 14現在

収入予算額	1,045,000 円
支出予算額	1,045,000 円
差引額	0 円

【収入の部】

科目	節	予算額	付記
協賛金	PTA会員	200,000	@2,000円×P会員数98 他職員
運営基金	PTA活動運営基金	465,000	
補助金	市補助金	300,000	
	教育公務員弘済会	80,000	
	小計	380,000	
雑収入		0	
合計		1,045,000	

【支出の部】

科目	節	予算額	付記
記念碑	閉校記念碑	420,000	
記念誌	150周年閉校記念誌	200,000	200部
	記念誌用封筒	22,000	
	小計	222,000	
記念品	150周年閉校記念品	55,000	記念クリアファイル
記念式典	閉校式典	50,000	生花等
記念事業	横断幕	95,000	記念事業テーマ横断幕作成
	運動会協賛	30,000	記念種目参加賞等
	地区文化祭協賛	30,000	学習発表等
	児童記念行事	100,000	行事経費
	小計	255,000	
事務費	事務費	30,000	郵送料、事務消耗品
予備費	予備費	13,000	
合計		1,045,000	